

今後の資産運用について検討 (第5回資産運用委員会)

本会理事会の諮問機関である資産運用委員会(委員長 永島 剛)が10月18日開催されました。

挨拶、事務局からの経過報告の後、退職共済制度の財産を運用している金融機関「りそな信託銀行(旧:大和信託銀行)」より、第2四半期の運用報告がありました。

内外の株式、特に会計スキャンダルや、企業業績の悪化、イラク情勢等の影響で外国株式の下落が非常に大きくなった影響で、平成14年度上半期の運用は時間加重収益率(時価ベースの収益率)でマイナス9.42%となった。有価証券の評価損益率もマイナス16.49%となり、含み損が増加した。市場インデックスからみると、全資産平均でマイナス1.13%であったが、株式比率を抑えた運用を行ってきた結果、企業年金や厚生年金基金の運用と比べ、マイナス幅は若干小さくなった。これらの報告を受けて、協議が行われました。協議の概要は次のとおりです。



◆会員の皆様へ◆

制度改正には、出来る限り皆様からのご意見を反映させていきたいと考えております。ご意見をお寄せ下さい。

●運用報告に対する評価並びに今後の運用方針について

現状分析としては、昭和47年にスタートした有価証券を含む年金信託運用により、運用コストを除いた収益の累積が約51億円あり、これは「リスクを取ることによる成果」として、評価する声がある一方、長期的な経済低迷が続く中で制度を維持するために予定利率を上回る運用を長期的に行うためには、より専門性の高い運用が必要であるとともに、リスクもとらざるを得ないという意見が大勢を占めた。

●退職共済制度の運営にかかる規程の整備について

高い目標(リターン)には、リスクを伴うということを前提に、制度の長期的運営と、受益者(会員)保護の観点から、資産運用や制度運営にかかる規程を整備していきたいとする事務局の基本方針が示された。今後は方針を具体化しながらその都度、委員会、理事会等に図っていくことで継続審理とされた。

●資産運用に関するコンサルティングの採用について

資産運用委員会のアドバイザーとして参加載っているワトソン・ワイアット(株)コンサルタントの八木氏より、資産運用コンサルティング導入についてのプレゼンテーションが行われた。

コンサルティング料を含めたトータルコストで、費用対効果がどれほど見込めるのか、その他どういったことが期待できるのか精査の上、継続協議されることとなった。

『ひとりごと』 吾亦紅が消えた

浮き立つような春の花に比べ、秋の花は色も地味で心なしか寂しげな風情を見せ、これはこれで味わい深い。

鳥取市の東南に位置する国府町は壁画で一躍有名になった岡益古墳のあるところ。ここの万葉資料館に寄ったついでに、近くにある鳥取藩主池田家代々の墓所に足をのばした。というのも、ここには山肌一面に「カンワラビ」が群生しているからだ。

しかし期待は見事にはずれた。昔と違って墓苑は美しく整備され、駐車場も立派にでき上がっているが、通路脇などには雑草もない。カンワラビも探し回ってやっと数本見つけただけだった。何十年もたっているのだから仕方がないのだろうか。寂しい思いの旅だった。

それから数日。ふと思いたって能勢の山を車で走ってみた。本道からそれ、細い山道を上る。この奥には吾亦紅(ワレモコウ)やナンバンギセルがたくさん自生している。毎年、必ず立ち寄って目を楽ませる所で、ススキや萩も多い。

だが目的地に着くまでの様子がずいぶん違う。不審に思いながら、山あいの少し広くなったその場所に着いた時、わが目を疑った。あのススキ野は分譲住宅地に化けぎっしりと住宅が建っている。

郊外の山間に建つ住宅は、不便さに耐えかね都市部にUターンする老人家庭が多いと言われながら、人気は落ちないらしい。そしてまた自然がひとつ消えた。(直)

第52回 施設従事者激励会へのお誘い

第52回施設従事者激励会は、来る12月13日(金)、大阪「松竹座」を貸し切り、新生松竹新喜劇の芝居をご鑑賞していただきます。

詳しくは、別紙案内と申込書をご覧ください。お申し込み下さい。

- 開催日時: 平成14年12月13日(金)
集合 午後3時00分 閉会 午後8時00分(予定)
- 開催場所: 大阪「松竹座」
大阪市中央区道頓堀1-9-19 TEL 06-6214-2211
- プログラム: 式典
観劇 新生松竹新喜劇
①大阪ざらい物語 二場
②浪花の夢 宝の入船 二場
③下積の石 三場
- 参加費: 無料
- 募集人員: 1,000名
- 申込み方法: 施設で希望者を取りまとめてファックスして下さい。
(11月30日申込締切) 申込者多数の場合は、在職期間の長い方を優先させていただきます。



映画鑑賞券の利用助成

毎回好評を頂いております映画館利用助成につきまして、前回までは共通利用券と東宝映画券をご案内いたしておりましたが、今回からは東宝系映画館37館を加えた全125館が利用できる映画鑑賞券の利用助成をつぎのとおり実施いたします。

- ★チケット料金 (1枚) 映画鑑賞券 大人券(高校生以上) 1,000円
小人券(中学生以下) 500円
- ※映画鑑賞券対象施設のうち松竹系映画館ならびに東宝系映画館につきましては、小人券の利用が出来ませんのでご了承ください。
- ★申込枚数 会員1人につき大人・小人券あわせて5枚まで
- ★有効期間 平成14年11月1日～平成15年2月28日
- ★プログラム 上映予定は新聞等であらかじめご確認ください。
- ★申込方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお申し込みください。申込書到着後、チケット及び請求書を送付いたします。
- ★申込期間 平成14年11月30日(必着)



◎今後の事業日程

事業名	開催日	開催場所
第28回 施設従事者体育祭	平成14年11月17日(日)	枚方松下電器体育館
第27回 女子職員バレーボール大会	平成14年11月30日(土)	大阪府立体育館
第52回 施設従事者激励会	平成14年12月13日(金)	大阪「松竹座」
従事者スキーツアー	平成15年2月(予定)	北海道(補助幹旋)

※従事者スキーツアーの案内は、次号のこの紙面でお知らせいたします。

お知らせ